

令和8年3月26日

## 共栄造機株式会社の「SDGs宣言」策定支援について ～ 「とくぎんSDGsサポート」 ～

トモニホールディングスグループの徳島大正銀行は、SDGsの達成に取り組んでいるお客さまをご支援するため、「とくぎんSDGsサポート」<sup>(注)</sup>を取扱いしております。

この度、本サービスを通じて、共栄造機株式会社（徳島県板野郡、代表取締役：井河 和美）がSDGs宣言を策定されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

近年、社会的にSDGsへの取り組みに対する関心は高まっており、企業イメージの向上や新たな事業機会の創出に繋がることから、多くの企業がSDGsへの取り組みを推進しています。

当行では、今後も地域金融機関として、お客さまのSDGsへの取り組みを支援するとともに、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

### 記

#### 1. 企業概要

企業名	共栄造機株式会社
所在地	徳島県板野郡松茂町豊久字豊久開拓 500-8
代表者	代表取締役 井河 和美
業種	一般機械器具製造業

※SDGs宣言の詳細については別紙をご参照ください。

#### (注) とくぎんSDGsサポートについて

とくぎんSDGsサポートは、チェックシートに回答いただくことで、お客さまのSDGsへの取り組み状況を客観的に診断し、当行がお客さま独自の「SDGs宣言」策定をサポートする法人さま向けのサービスです。

以上

(ご参考) 当行のSDGsへの取組状況については、ホームページで公開しております。

(<https://www.tokugin.co.jp/about/region/sdgs.html>)





# 共栄造機株式会社 SDGs宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取組を行ってまいります。

2026年3月26日  
共栄造機株式会社  
代表取締役 井河 和美

## SDGsの達成に向けた取組

### ◆ 技術革新と産業基盤の強化

フィッシュポンプ・選別機・アイスシステム・搾汁プラント・毛髪除去機などの加工、流通向け機械開発を通じて、産業基盤の強化と効率化を図ります。高い技術力と提案力で、地域産業の競争力向上を実現します。

#### 【主な取組】

- ・高品質・高耐久の水産加工機械の開発
- ・中小企業・漁業者との共同開発プロジェクト
- ・IoT・自動化技術の導入
- ・搾汁後果皮の再資源化による廃棄物削減
- ・水中曝気・ブラシ回転方式による効率的かつ衛生的な異物除去



### ◆ 持続可能な水産資源の活用と海洋環境保全

漁業・加工現場での魚体の損傷を抑え、品質保持を高めることで、資源の有効活用と食品ロス削減に貢献します。また、漁業者の作業負担軽減を通じて、持続可能な海洋利用を支援します。

#### 【主な取組】

- ・魚体に優しい搬送・選別機の提供
- ・漁業者との意見交換会による現場改善提案
- ・省エネルギー設計の採用



### ◆ 地域社会との共生

地域と共に成長する企業として、信頼される経営を継続してまいります。

#### 【主な取組】

- ・地域密着型企业として徳島から全国へ技術を発信
- ・地域産業・水産関係者との連携強化
- ・地元雇用の創出と地域経済への貢献



### ◆ 常に挑戦し、成長し続ける環境で一人ひとり活躍できる場の提供 社員一人ひとりが安心して長く働き続けられる職場環境を整備し、技術の承継と挑戦を両立できる企業づくりを推進してまいります。

#### 【主な取組】

- ・福利厚生及び休暇制度の充実
- ・時間外労働削減の徹底
- ・資格取得に係る費用を全額負担



### SDGsとは

Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)の略称。「誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能でよりよい社会の実現を目指す世界共通の目標です(2015年9月に国連で採択)。2030年を達成年限とし、17のゴールと169のターゲットから構成されています。

